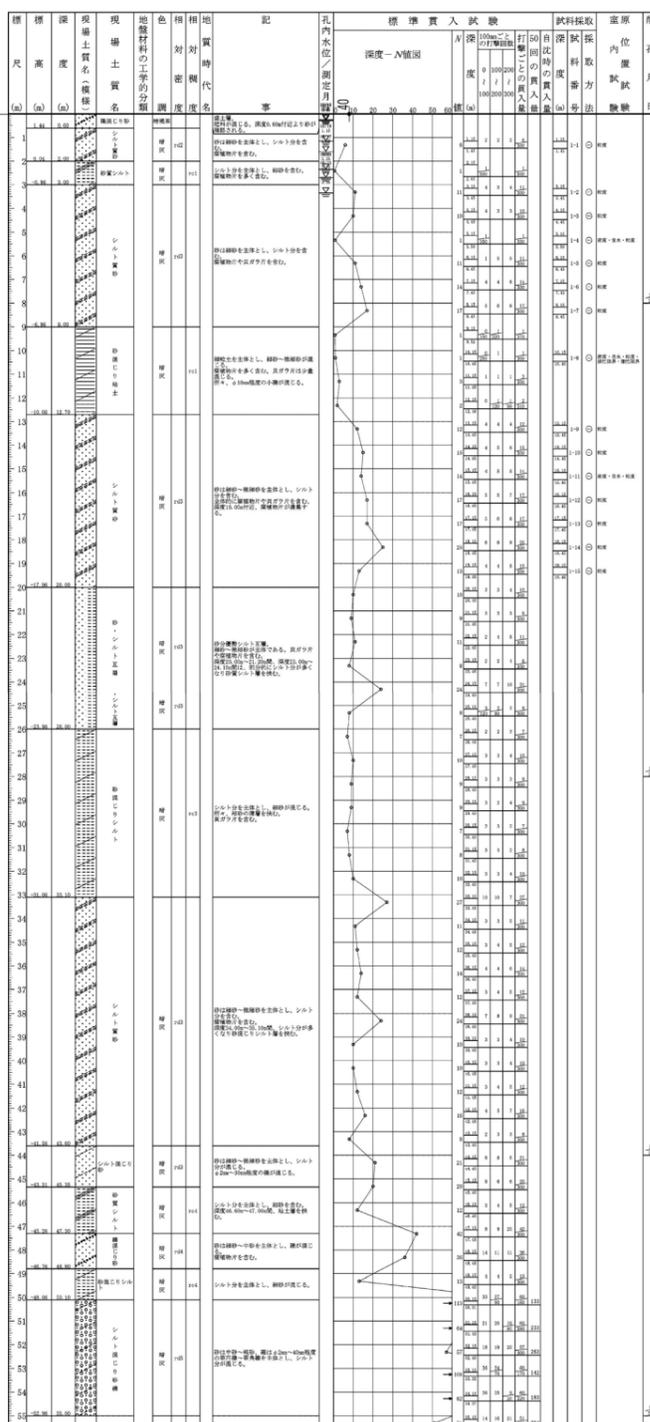


土質ボーリング柱状図 (標準貫入試験)

調査名 R4宮前 鳴門総合運動公園 鳴・熊野 地質調査報告書  
 調査地 徳島県土佐郡佐田町立野  
 調査期間 2023年 4月 16日 ~ 2023年 4月 22日  
 本線 34° 10' 0.2909"  
 東線 134° 32' 1.6841"

ボーリング名	No.1	調査位置	徳島県土佐郡佐田町立野
調査種別	徳島県土佐郡佐田町立野	調査期間	2023年 4月 16日 ~ 2023年 4月 22日
調査業者名	株式会社エス・ピー・シー 電話 0883-52-1521	主任技師	行田 一貴 資格番号 第14558号
調査者名	株式会社エス・ピー・シー 電話 0883-52-1521	代理人	長瀬 誠 資格番号 第23199号
孔口標高	T.P. 2.05m	試験機	東邦地下工機D-1
総掘孔長	55.00m	ポンプ	東邦地下工機D-3

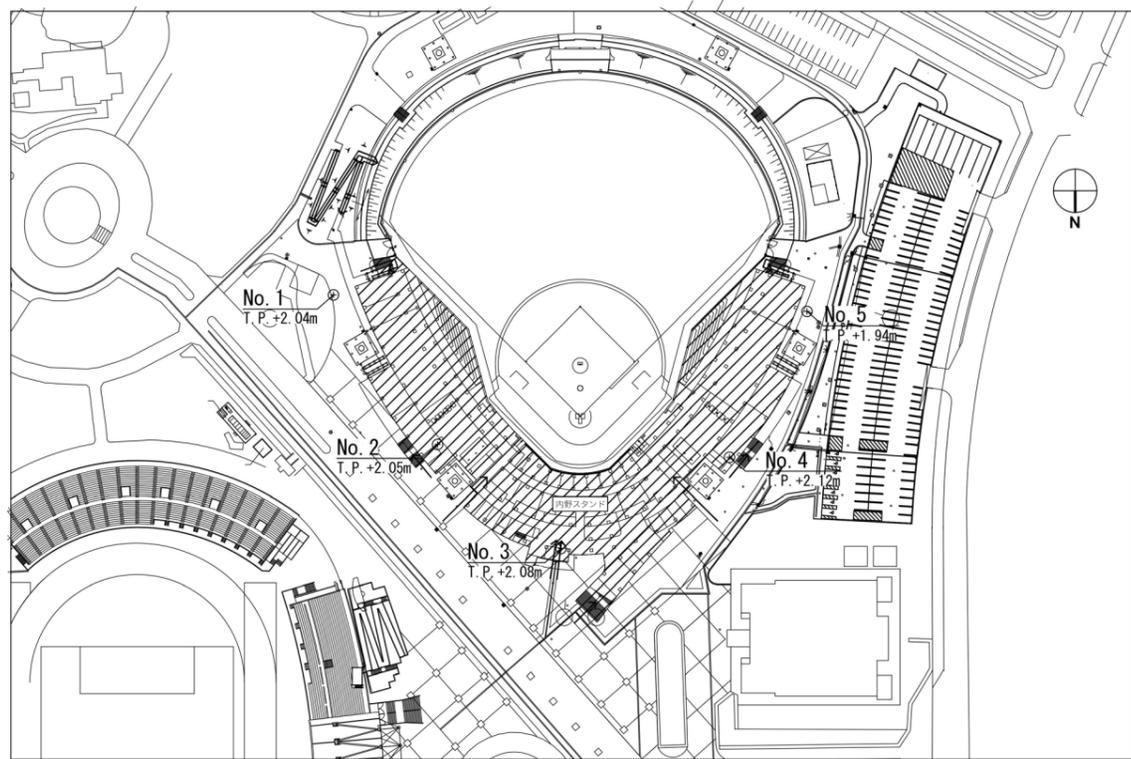
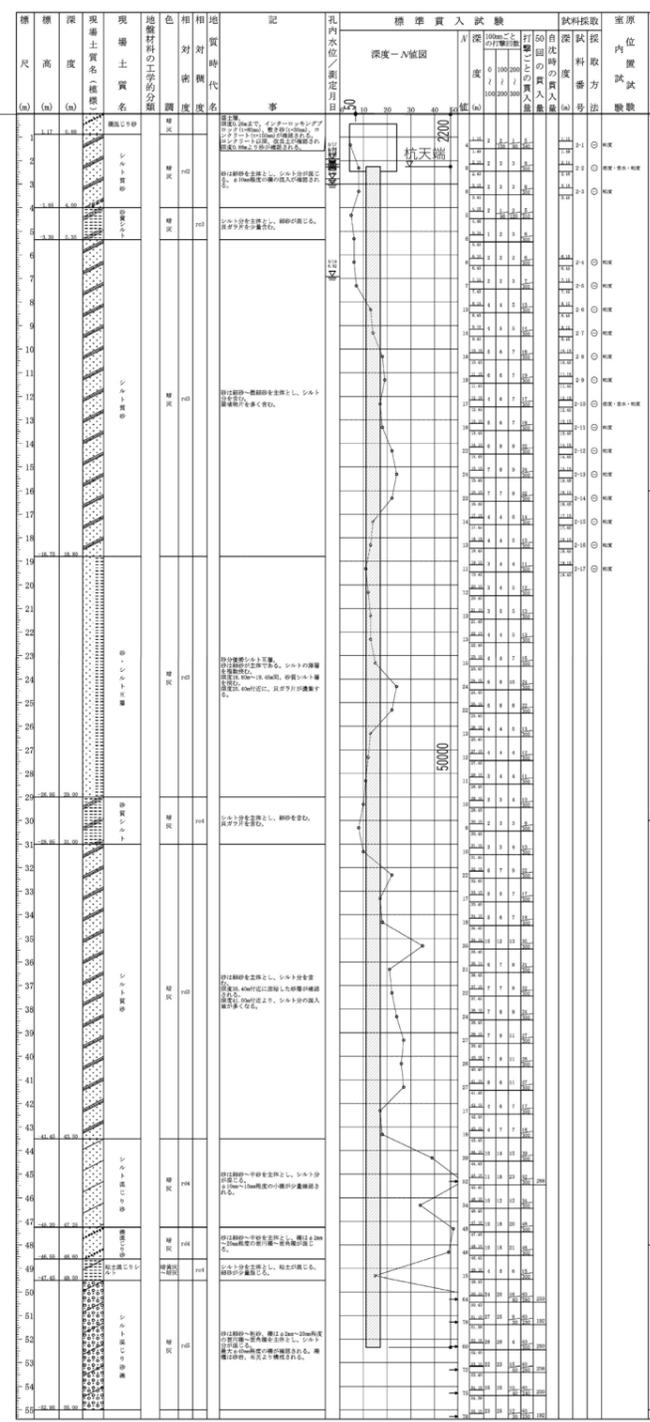


▽設計GL  
( T.P.+2.0m )

土質ボーリング柱状図 (標準貫入試験)

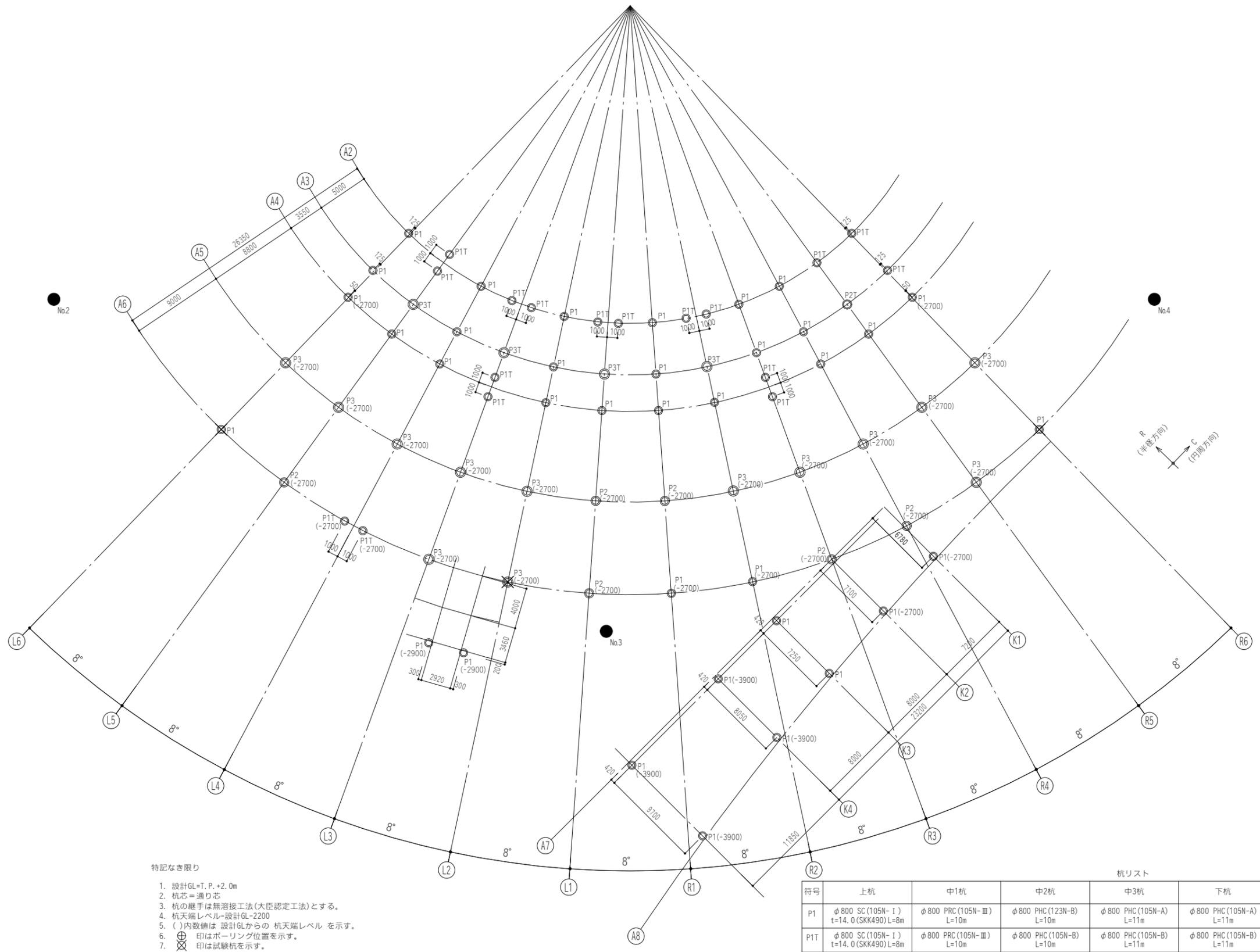
調査名 R4宮前 鳴門総合運動公園 鳴・熊野 地質調査報告書  
 調査地 徳島県土佐郡佐田町立野  
 調査期間 2023年 5月 14日 ~ 2023年 5月 19日  
 本線 34° 10' 0.0748"  
 東線 134° 32' 0.0748"

ボーリング名	No.2	調査位置	徳島県土佐郡佐田町立野
調査種別	徳島県土佐郡佐田町立野	調査期間	2023年 5月 14日 ~ 2023年 5月 19日
調査業者名	株式会社エス・ピー・シー 電話 0883-52-1521	主任技師	行田 一貴 資格番号 第14558号
調査者名	株式会社エス・ピー・シー 電話 0883-52-1521	代理人	長瀬 誠 資格番号 第23199号
孔口標高	T.P. 2.05m	試験機	東邦地下工機D-1
総掘孔長	55.00m	ポンプ	東邦地下工機D-3



位置図  
設計GL=T.P.+2.0m





特記なき限り

- 設計GL=T.P.+2.0m
- 杭芯=通り芯
- 杭の継手は無溶接工法(大臣認定工法)とする。
- 杭先端レベル=設計GL-2200
- ( )内数値は 設計GLからの 杭先端レベルを示す。
- ⊕印はボーリング位置を示す。
- ⊗印は試験杭を示す。
- 杭認定工法は次の条件を満たすものとする。  
 ①プレローリング拡大根固め工法  
 ②大臣認定工法とする。  
 ③許容鉛直支持力Raの算定に用いる杭先端支持力係数αは次のとおりとする。  
 α=363以上(先端砂質地盤、硬質地盤)  
 ただし、杭耐力は、Hyper-ストレート工法で計算しているため、同等杭認定工法で  
 する場合は耐力の確認を行うこと。なお、杭径と杭本数は設計のとおりとする。  
 また、構造図は参考として、Hyper-ストレート工法で記載している。

杭伏図 A1:1/200 A3:1/400

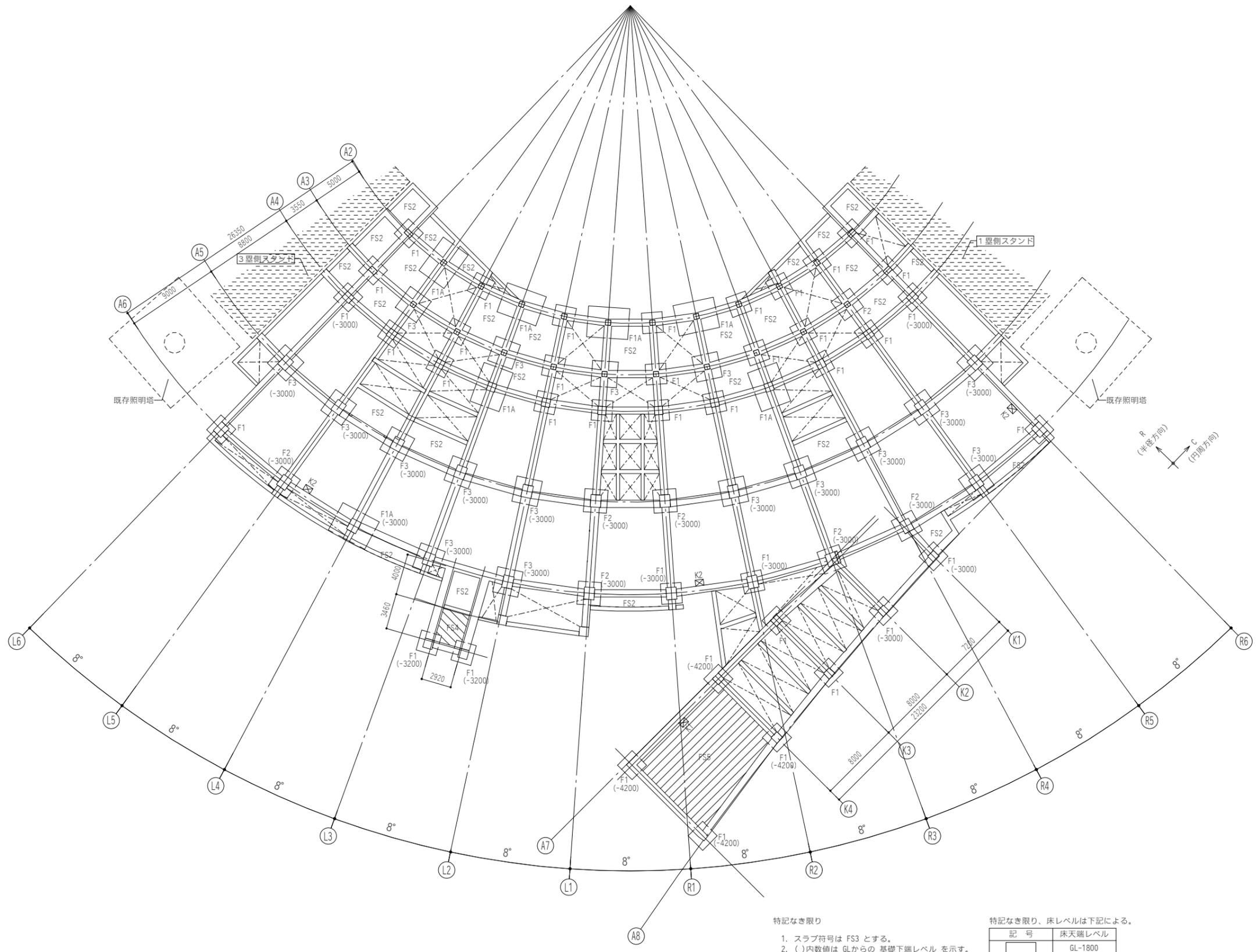
杭リスト

符号	上杭	中1杭	中2杭	中3杭	下杭	杭全長	長期許容支持力 (kN/本)	杭頭補強筋 本数(本)
P1	φ800 SC(105N-I) t=14.0(SKK490)L=8m	φ800 PRC(105N-III) L=10m	φ800 PHC(123N-B) L=10m	φ800 PHC(105N-A) L=11m	φ800 PHC(105N-A) L=11m	50m	6300	12-WD41J (WSD490)
P1T	φ800 SC(105N-I) t=14.0(SKK490)L=8m	φ800 PRC(105N-III) L=10m	φ800 PHC(105N-B) L=10m	φ800 PHC(105N-B) L=11m	φ800 PHC(105N-B) L=11m	50m	5400	12-WD41J (WSD490)
P2	φ900 SC(105N-I) t=14.0(SKK490)L=8m	φ900 PHC(123N-B) L=10m	φ900 PHC(105N-A) L=10m	φ900 PHC(105N-A) L=11m	φ900 PHC(105N-A) L=11m	50m	7800	14-WD41J (WSD490)
P2T	φ900 SC(105N-I) t=14.0(SKK490)L=8m	φ900 PRC(105N-III) L=10m	φ900 PHC(105N-B) L=10m	φ900 PHC(105N-B) L=11m	φ900 PHC(105N-B) L=11m	50m	6700	14-WD41J (WSD490)
P3	φ1000 SC(105N-I) t=14.0(SKK490)L=8m	φ1000 PRC(123N-B) L=10m	φ1000 PHC(123N-A) L=10m	φ1000 PHC(123N-A) L=11m	φ1000 PHC(123N-A) L=11m	50m	9700	16-WD41J (WSD490)
P3T	φ1000 SC(105N-I) t=14.0(SKK490)L=8m	φ1000 PRC(105N-III) L=10m	φ1000 PHC(105N-B) L=10m	φ1000 PHC(105N-B) L=11m	φ1000 PHC(105N-B) L=11m	50m	8100	16-WD41J (WSD490)

※P1T、P2T及びP3Tは継手有効率100%のものを用いる。

計77

設計者				法適合確認欄	検証者	設計番号	特記	徳島県県土整備部営繕課	●工事名 徳島県鳴門総合運動公園野球場改築工事のうち建築工事(第1工区)	●図面番号 S-014	 AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants 株式会社 梓設計 関西支社 一級建築士事務所 徳島(有)第2234号	 MIYA ARCHITECT MIYA Architect's Office 一級建築士事務所 徳島(有)第2234号
一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第298249号 土生 達哉	一級建築士 構造設計一級建築士 第334570号 第9202号 倉内 信幸	一級建築士 第382844号 野中 翔太		倉内 信幸	17992		●図面名 杭伏図	●縮尺 1/200(A1) 1/400(A3)			



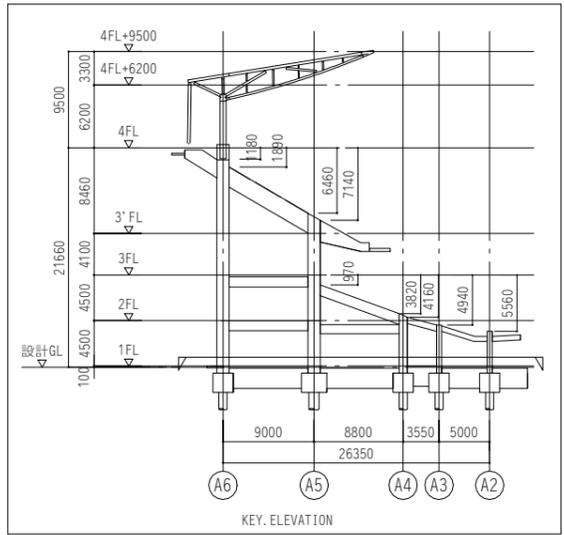
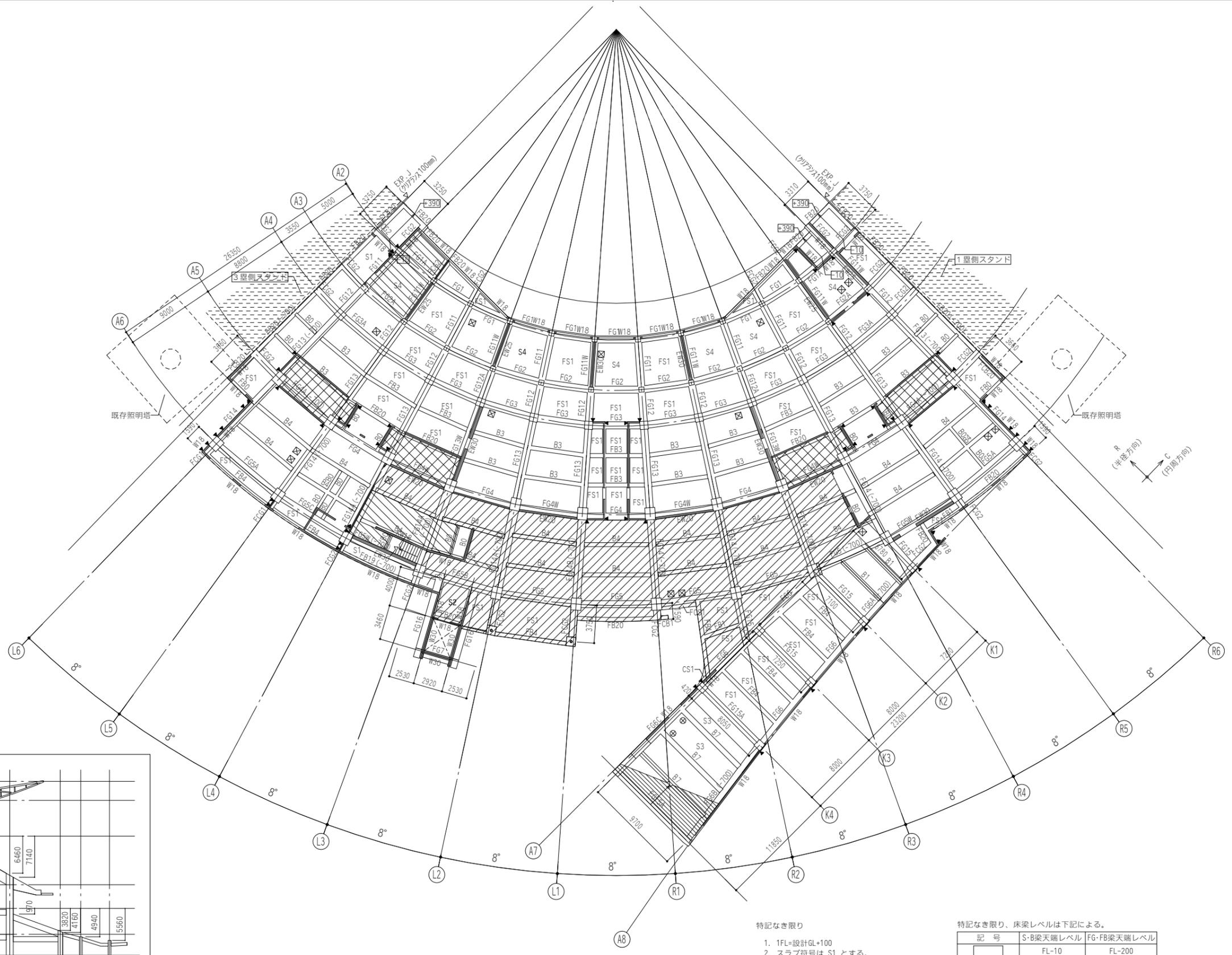
基礎・ビット伏図 A1:1/200 A3:1/400

- 特記なき限り
- スラブ符号は FS3 とする。
  - ( ) 内数値は GLからの 基礎下端レベル を示す。
  - 基礎下端レベル=設計GL-2500
  - 印は 埋戻し を示す。
  - 印は 釜場K1:W600xD800xH800  
釜場K2:W600xD800xH600 を示す。

特記なき限り、床レベルは下記による。

記号	床天端レベル
	GL-1800
	GL-1150
	GL-3400

設計者				法適合確認欄	検証者	設計番号	特記	徳島県県土整備部宮総課	●工事名 徳島県鳴門総合運動公園野球場改築工事のうち建築工事（第1工区）	●図面番号 S-015	 AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants 株式会社 梓設計 関西支社 一級建築士事務所 大阪 (〒) 552-8448	 MIYA Architect's Office
一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第298249号 土生 達哉	一級建築士 構造設計一級建築士 第334570号 第9202号 倉内 信幸	一級建築士 第382844号 野中 翔太 佐藤 亮太		倉内 信幸	17992		●図面名 基礎・ビット伏図	●縮尺 1/200 (A1) 1/400 (A3)	一級建築士事務所 徳島県鳴門野球場改築工事 1050号		



1階伏図 A1:1/200 A3:1/400

- 特記なき限り
- 1FL=設計GL+100
  - スラブ符号は S1 とする。
  - 小梁符号は FB0 とする。
  - 壁符号は W15 とする。
  - ( )内数値は FLからの梁天端レベル を示す。
  - ⊗印は マンホール(600φ) を示す。
  - ⊕印は 点検口(600x600) を示す。
  - ⊞印は 床開口 を示す。
  - ▼印は 構造スリット を示す。
  - ▲印は 打増しコンクリート を示す。
  - ( )内数値は FLからのスラブ天端レベル を示す。

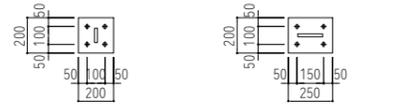
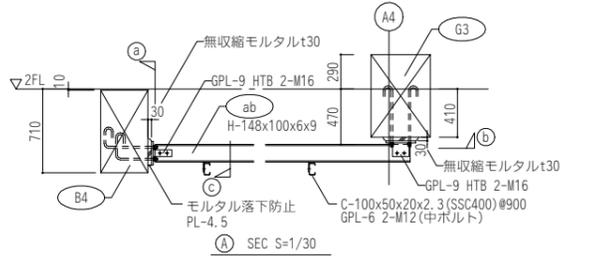
特記なき限り、床梁レベルは下記による。

記号	S-B梁天端レベル	FG-FB梁天端レベル
□	FL-10	FL-200
▨	FL-50	FL-200
▩	FL-100	FL-300
⊞	FL-200	FL-400

床レベルに差が生じる場合の梁レベルは、低い方の梁レベルとする。

一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第298249号 土生 達哉	設計者 一級建築士 構造設計一級建築士 第334570号 第9202号 倉内 信幸	一級建築士 第382844号 野中 翔太	一級建築士 佐藤 亮太	法適合確認欄	検証者 倉内 信幸	設計番号 17992	特記	徳島県県土整備部営繕課	●工事名 徳島県鳴門総合運動公園野球場改築工事のうち建築工事(第1工区)	●図面番号 S-016	●縮尺 1/200(A1) 1/400(A3)	AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants 株式会社 梓設計 関西支社 一級建築士事務所 大阪 (〒) 552-2348	宮建築設計 MIYA Architect's Office 一級建築士事務所 徳島 徳島県鳴門郡 鳴門 1-5-20
----------------------------	----------------------------	--	----------------------------	----------------	--------	--------------	---------------	----	-------------	---	----------------	-------------------------------	--	--

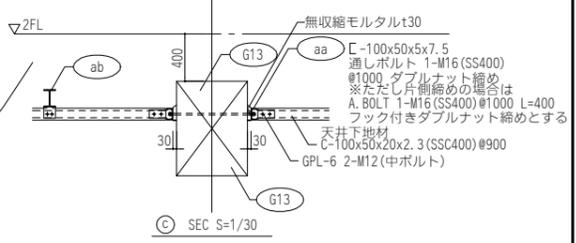
特記なき限り  
 1. 鉄骨材質 無印:SS400  
 2. HTB S10T とする。



BPL-16x200x200  
 A. BOLT 4-M16 (SS400) L=400  
 フック付ダブルナット締め

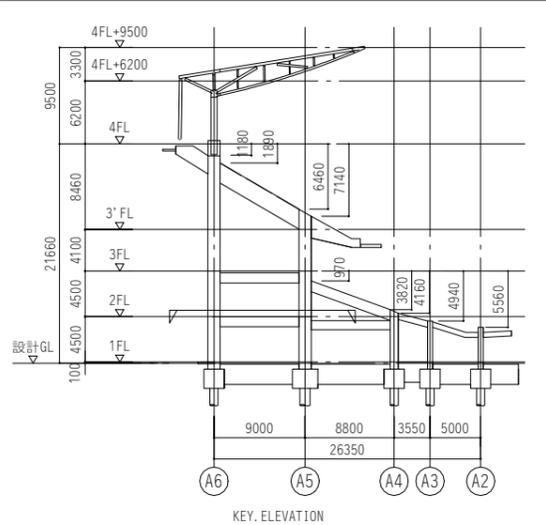
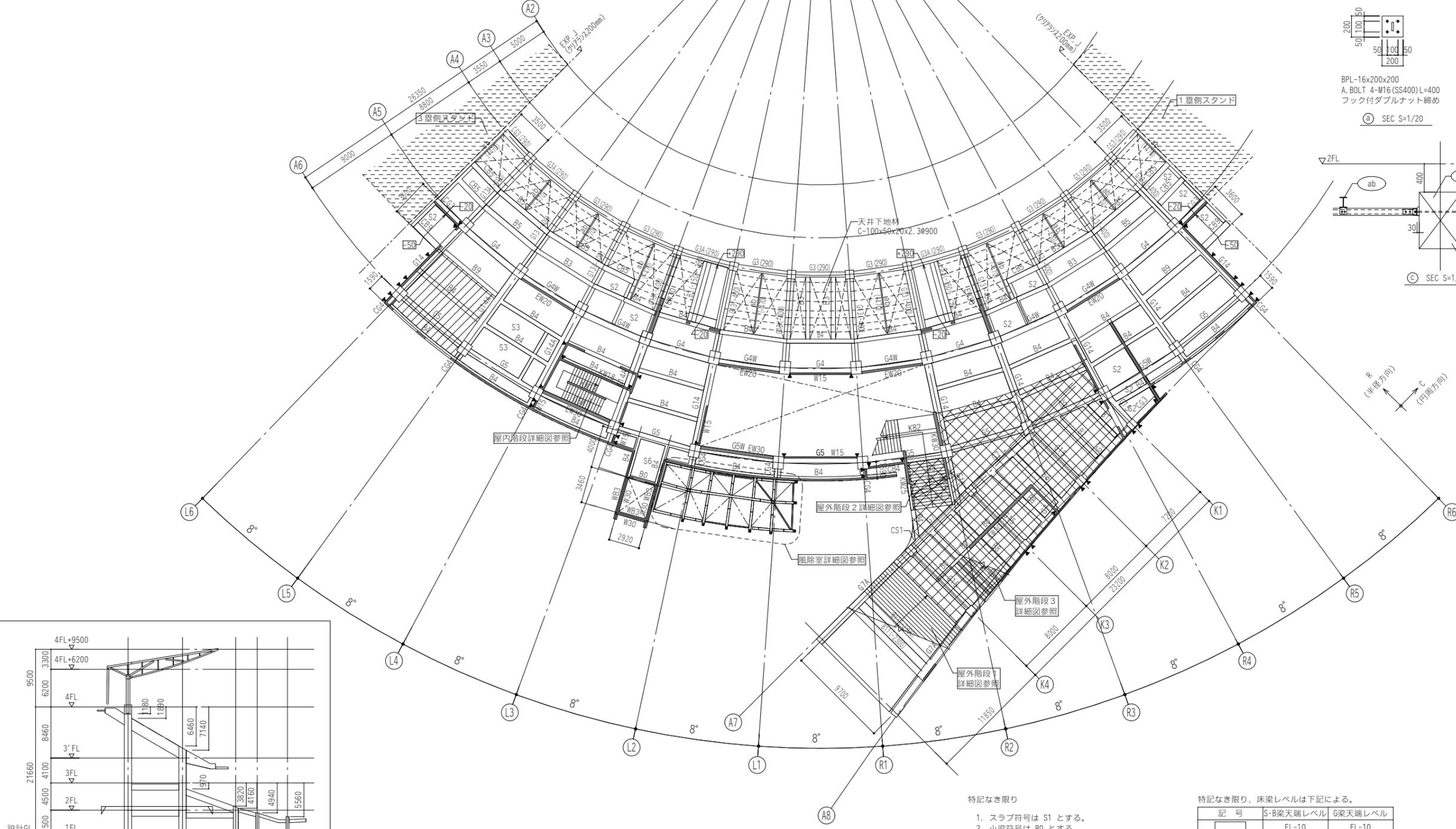
BPL-16x250x200  
 A. BOLT 4-M16 (SS400) L=400  
 フック付ダブルナット締め

(A) SEC S=1/30 (B) SEC S=1/20 (C) SEC S=1/20



C-100x50x5x7.5  
 通しボルト 1-M16 (SS400)  
 #1000, ダブルナット締め  
 ※ただし片側締めの場合は  
 A. BOLT 1-M16 (SS400) #1000 L=400  
 フック付きダブルナット締めとする

(C) SEC S=1/30



KEY ELEVATION

2階伏図 A1:1/200 A3:1/400

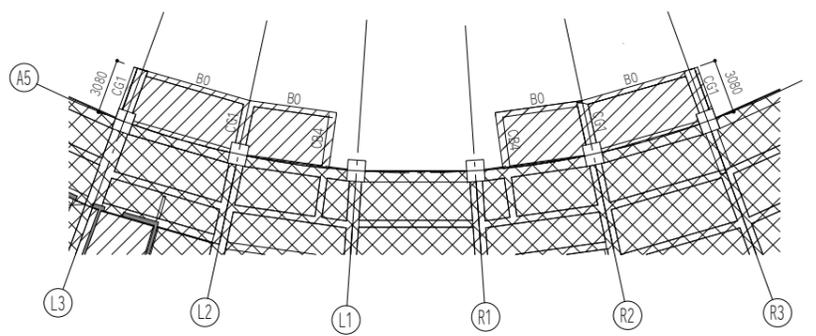
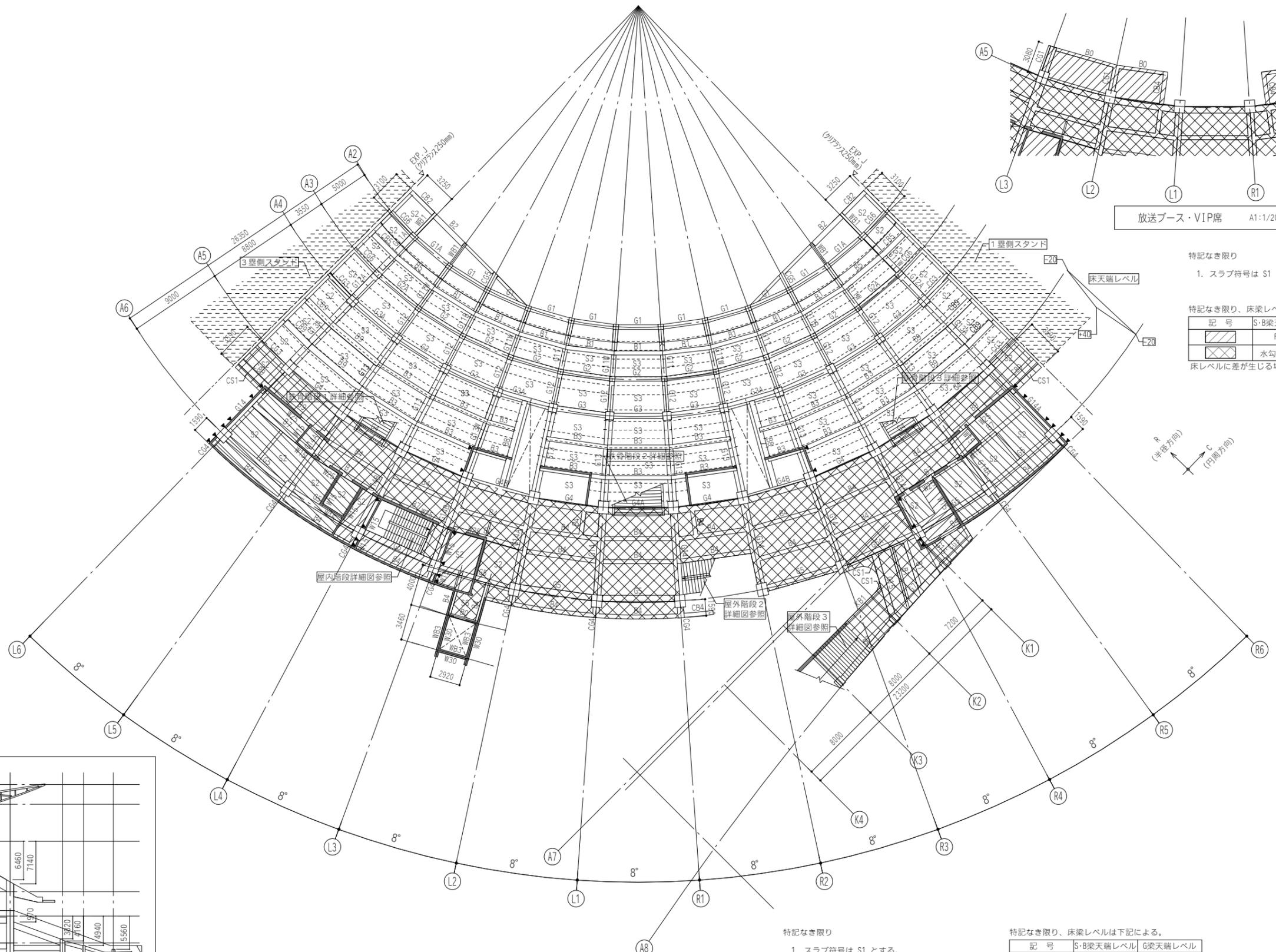
- 特記なき限り
- スラブ符号は S1 とする。
  - 小梁符号は B0 とする。
  - 壁符号は W18 とする。
  - ( ) 内数値は FLからの梁天端レベルを示す。
  - ( ) 内数値は FLからのスラブ天端レベルを示す。
  - 印は スラブの主筋方向を示す。
  - >印は 床開口を示す。
  - ▽印は 構造スリットを示す。
  - 印は 打増しコンクリートを示す。

特記なき限り、床梁レベルは下記による。

記号	S・B梁天端レベル	G梁天端レベル
□	FL-10	FL-10
▨	FL-20	FL-110
▩	FL-50	FL-50

床レベルに差が生じる場合の梁レベルは、低い方の梁レベルとする。

一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第298249号 土生 達哉	設計者 一級建築士 構造設計一級建築士 第334570号 第9202号 倉内 信幸	一級建築士 第382844号 野中 翔太	一級建築士 佐藤 亮太	法適合確認欄	検証者 倉内 信幸	設計番号 17992	特記	徳島県県土整備部営繕課	●工事名 徳島県鳴門総合運動公園野球場改築工事のうち建築工事(第1工区)	●図面番号 S-017	●縮尺 1/200 (A1) 1/400 (A3)	 AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants 株式会社 梓設計 関西支社 一級建築士事務所 大阪 (〒) 第2234号	 宮建築設計 MIYA ARAHITOOT'S OFFICE 一級建築士事務所 京都 第1050号
----------------------------	----------------------------	--	----------------------------	----------------	--------	--------------	---------------	----	-------------	---	----------------	---------------------------------	--	--



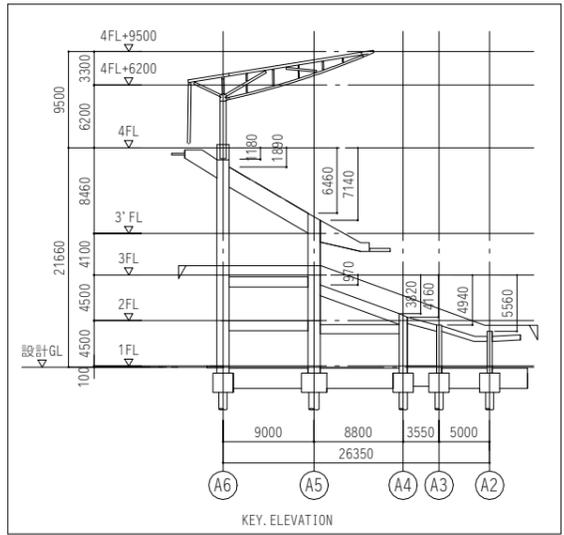
放送ブース・VIP席 A1:1/200 A3:1/400

特記なき限り  
1. スラブ符号は S1 とする。

特記なき限り、床梁レベルは下記による。

記号	S-B梁天端レベル	G梁天端レベル
	FL-10	FL-10
	水勾配による	FL-180

床レベルに差が生じる場合の梁レベルは、低い方の梁レベルとする。



KEY ELEVATION

3階伏図 A1:1/200 A3:1/400

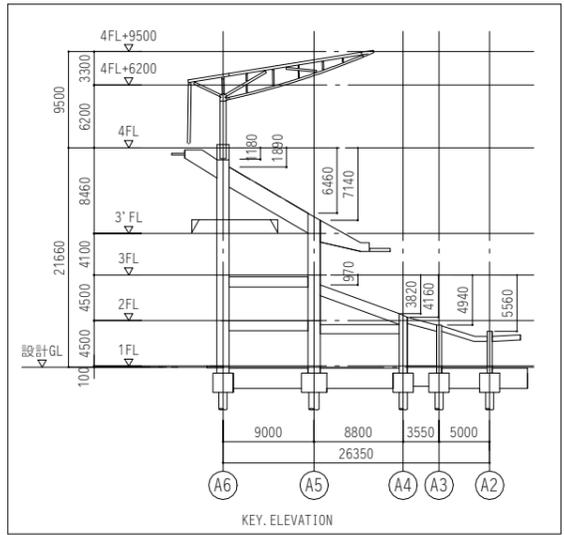
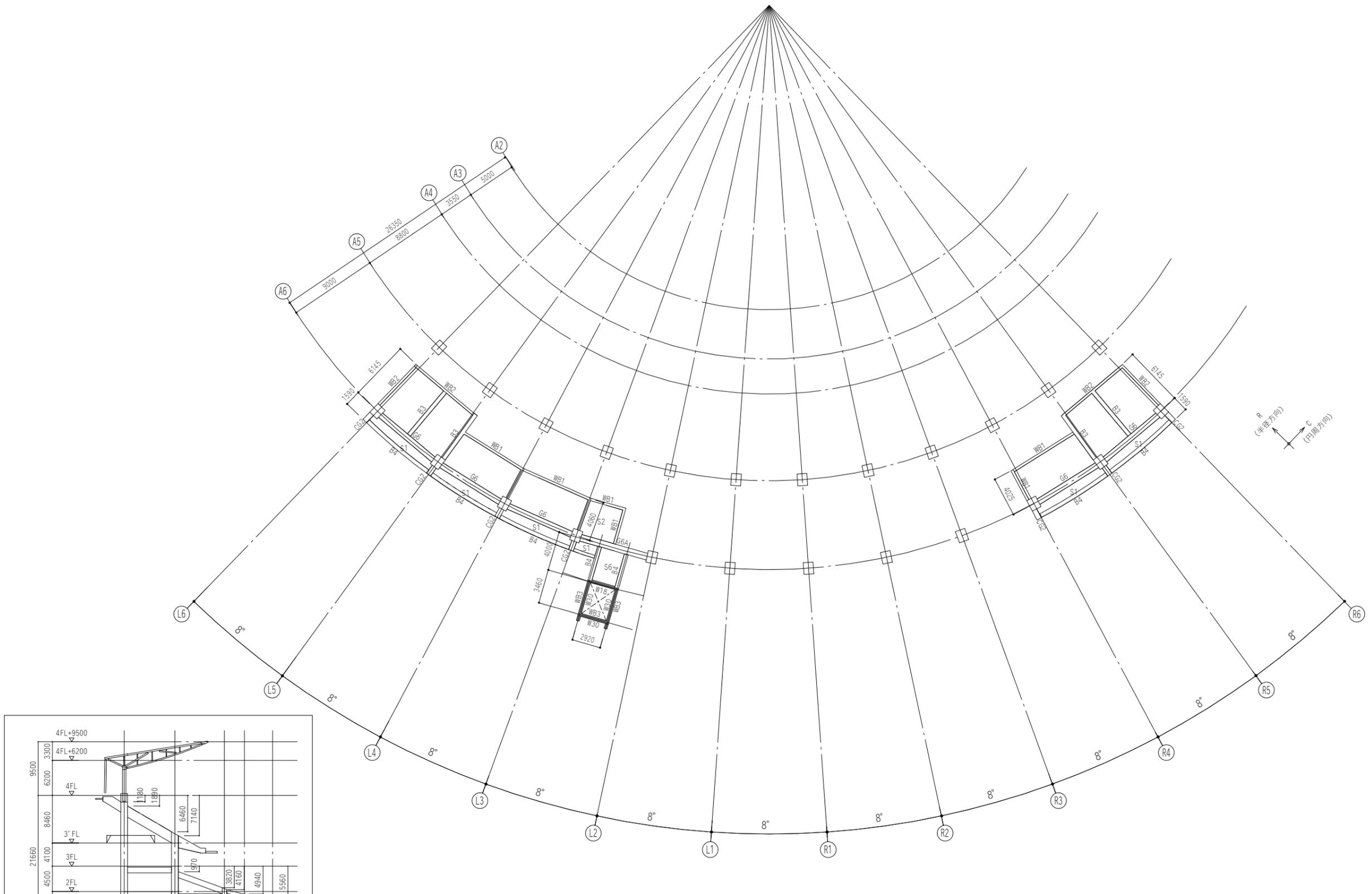
- 特記なき限り
- スラブ符号は S1 とする。
  - 小梁符号は B0 とする。
  - 壁符号は W18 とする。
  - ( ) 内数値は FLからの梁天端レベルを示す。
  - 印はスラブの主筋方向を示す。
  - 印は床開口を示す。
  - ▼印は構造スリットを示す。
  - 印は打増しコンクリートを示す。

特記なき限り、床梁レベルは下記による。

記号	S-B梁天端レベル	G梁天端レベル
	FL-意匠図参照	FL-軸組図参照
	FL-10	FL-180
	FL-120	FL-180
	水勾配による	FL-180

床レベルに差が生じる場合の梁レベルは、低い方の梁レベルとする。

一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第298249号 土生 達哉	設計者 一級建築士 構造設計一級建築士 第334570号 第9202号 倉内 信幸	一級建築士 第382844号 野中 翔太	一級建築士 佐藤 亮太	法適合確認欄	検証者 倉内 信幸	設計番号 17992	特記	徳島県県土整備部営繕課	●工事名 徳島県鳴門総合運動公園野球場改築工事のうち建築工事(第1工区)	●図面番号 S-018	●縮尺 1/200 (A1) 1/400 (A3)	AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants 株式会社 梓設計 関西支社 一級建築士事務所 大阪 (〒) 第2234号	宮建築設計 MIYA Arohitec's Office 一級建築士事務所 徳島 徳島県鳴門支社 第1050号
----------------------------	----------------------------	--	----------------------------	----------------	--------	--------------	---------------	----	-------------	---	----------------	---------------------------------	--	---



3'階伏図 A1:1/200 A3:1/400

- 特記なき限り
1. スラブ符号は S3 とする。
  2. 小梁符号は B0 とする。
  3. 壁符号は W18 とする。

一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第298249号 土生 達哉	設計者 一級建築士 構造設計一級建築士 第334570号 第9202号 倉内 信幸	一級建築士 第382844号 野中 翔太	一級建築士 佐藤 亮太	法適合確認欄	検証者 倉内 信幸	設計番号 17992	特記	徳島県土整備部営繕課	●工事名 徳島県鳴門総合運動公園野球場改築工事のうち建築工事（第1工区） ●図面名 3'階伏図	●図面番号 S-019 ●縮尺 1/200 (A1) 1/400 (A3)	AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants 株式会社 梓設計 関西支社 一級建築士事務所 大阪 (C) 第2234号	宮建築設計 MIYA Architect's Office 一級建築士事務所 徳島 徳島県土整備部 第1050号
----------------------------	----------------------------	--	----------------------------	----------------	--------	--------------	---------------	----	------------	--	---	--	--